

小学部の主な学習（知的障害・重複障害）

日常生活の指導

衣服の着脱や食事，排せつ，挨拶等の身のまわりのことを，できるだけ自分の力でできるように学習します。

一日の生活の流れに沿って，毎日繰り返し学習し，正しい生活習慣として身に付くように指導を行います。

子供たちにとっては，将来の自立に向けての大切な基礎づくりになることを念頭に置いて，実態に応じた支援を工夫しながら指導を行います。日常の身辺処理に関わる指導として，家庭との連携を取りながら指導を進めていきます。



朝の会

生活単元学習

子供の興味や関心を大切にしながら，子供の生活上の課題や問題解決のための一連の目的活動を組織的に経験することによって，自立的な生活に必要な事柄を実践的，総合的に学ぶものです。

一連の目的活動を組織的に経験できるように，教師が単元を構成し，その中で子供にとって現実度の高い活動（やりたいこと，好きなこと，生活上の必要がある活動）を考えながら活動を決めていきます。

学校行事に関する単元では，「がんばるぞ！運動会」，「宿泊学習に行こう」，「がんばるぞ！学習発表会」等の単元で，学習計画を立て見通しをもって学習に取り組んでいます。



生活単元学習（夏祭りをしよう）

遊びの指導

遊びを学習の中心にすえて，身体活動を活発にし仲間との関わりを促し，主体的・意欲的な活動を育てていくことをねらいとしています。子供たちの興味や関心の題材を選定し，遊びを設定することで遊びの中で周囲の環境を感じ，友達や教師への関わりを育んだり，好きな活動を自分で選ぶ楽しさを感じたりするなど，遊びを通してやりとりの楽しさ，人との共感，伝わる楽しさ，自己決定の体験など様々な経験を積むことで，生活していく上での基礎的な力を育てていきます。



豆遊び

教科別の指導

児童の興味・関心をもとに、個々の発達段階に応じて活動内容や、生活に必要な内容等を編成し、指導します。小学部では、「国語」「算数」「音楽」「体育」「図画工作」等の教科別の学習に取り組んでいます。



算数

自立活動

障害によるいろいろな困難を主体的に改善・克服するために、特別支援学校に特別に設けられた指導領域です。学習を通して、将来的に必要な知識、技能態度及び習慣を養い、心身の調和的発達の基盤を培うことを目指しています。児童一人一人に応じて個別の指導計画を作成し、教育活動全体を通じた指導、個別指導も行っています。



手指操作学習



動作学習(緊張を緩めます)



舌の動きや呼気の学習

小学部では、日頃の学習の中では様々な行事等に向けた活動を行っています。
主な行事としては・・・

- | | | | |
|----------------|-----------------|-------|-------|
| ○運動会 | ○学習発表会 | ○一日遠足 | ○校外学習 |
| ○修学旅行（隔年：5，6年） | ○宿泊学習（4年） | | |
| ○居住地校交流（希望者） | ○学校間交流（指宿市の小学校） | | |